令和5年8月23日

㈱かみのくら

代表取締役　酒井義文

令和4年度介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算実績報告

㈱かみのくら

令和4年度のそれぞれの加算額とそれに対する職員の方々への支払額は次の通りです。

すべての加算受給額より支払いの方が多い結果となっています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 加算額 | 支払額 |
| 介護職員処遇改善加算 | 24,416,728円 | 27,625,212円 |
| 介護職員等特定処遇改善加算 | 5,907,757円 | 5,908,675円 |
| ベースアップ等支援加算 | 2,447,236円 | 2,714,266円 |

**介護職員等特定処遇改善加算にかかる「見える化要件」について**

介護職員等特定処遇改善加算の算定条件の一つである「見える化要件」に基づき、特定加算の取得状況と、職場環境等要件に基づいて実施した賃金以外の処遇改善に関する取り組み内容を、下記の通り公表いたします。

【加算の取得状況】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業所名 | 介護サービス種別 | 取得加算の区分 |
| グループホーム彩りぎふ | 認知症対応型（介護予防）共同生活介護 | 特定処遇改善加算Ⅱ |
| 認知症対応型通所介護 | 特定処遇改善加算Ⅱ |
| グループホームジョイア坂下 | 認知症対応型（介護予防）共同生活介護 | 特定処遇改善加算Ⅱ |
| 桜ヶ丘ショートステイ | 短期入所（介護予防）生活介護 | 特定処遇改善加算Ⅰ |
| 桜ヶ丘グループホーム | 認知症対応型（介護予防）共同生活介護 | 特定処遇改善加算Ⅰ |
| 桜ヶ丘デイサービスセンター | 通所介護 | 特定処遇改善加算Ⅰ |
| 通所型サービス（総合事業） | 特定処遇改善加算Ⅰ |

【職場環境等要件に基づいて実施した賃金以外の処遇改善の具体的な取り組み】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 職場環境要件項目 | 当社としての具体的な取り組み |
| 入植促進に向けた取り組み | 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築 | あじさい基礎研修年間カリキュラムにより、職員の研修機会を設けております。  また、あじさいグループとして採用部門を統括して採用機会を増やし、人員のローテーションが行える環境を整えています。 |
| 資質の向上やキャリアアップに向けた支援 | 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 | 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、介護支援専門員受験費用、受験対策講座の補助など、資格取得資格継続の補助制度を実践しています。 |
| エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入 | メンター制度を導入しています。 |
| 両立支援・多様な働き方の推進 | 有給休暇が取得しやすい環境の整備 | 有給数の見える化、５日の計画有給取得の促進を行っています。 |
| 腰痛を含む心身の健康管理 | 事故・トラブルへの対応マニュアル等作成等の体制の整備 | 介護事故対応マニュアル、苦情受付窓口を設置しています。 |
| 生産性向上のための業務改善の取り組み | タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減 | タブレット導入によりICT化を実践、介護ロボットは一部施設で導入しています。 |
| やりがい・働きがいの醸成 | ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 | 毎月施設会議で本部からの情報伝達、コミュニケーションの円滑化などに取り組んでいます。 |